



板橋区立こぶし保育園
平成29年6月1日 発行

あじさいの薄紫やピンクの花々が保育園の玄関横の花壇に咲き始め、もうすぐ梅雨もまじかのようです。その梅雨前に子ども達は、戸外遊びや散歩などに行く機会を多く持つ事が出来ました。そこで身近な小動物を見つけたり、木の実などの宝物を拾ったりしながら散歩を楽しみました。

乳児クラスは懇談会が終わりました。お忙しい中を沢山の保護者の方にご出席頂き有難うございました。

保育園は保護者の仕事によって送迎の時間帯も違います。同じクラスでも中々顔を合わすことのない保護者同士が顔を合わせて懇談する事が出来て有意義な一日だったのではないかと思います。懇談会の中では保育園で過ごしている様子や一年間のクラスでの取り組みなど伝えました。その年齢の子どもが成長していくうえでの悩みは、何処の保護者も同じような悩みを持っています。そして保護者の方の話を聞きながら、我が子への思い「無償の愛情」を感じました。家庭と仕事と育児を両立させるのに一生懸命な皆さんの笑顔がもっと増えますように、私たち職員も一緒に子育ての楽しさを伝えていけたらと思います。

5月に配布した手紙の中で、自分の子どもが、どのように育ててほしいですかという「子ども像」として聞かせて頂きました。一人一人の親の思いを受け止めながら、園と家庭が子どもを真ん中に据え、子育てをしていきたいと思えます。

6月15日は「祝・子ども会」です。祝・子ども会は一年に一度、保育園の全ての子ども達が、同じ場所で喜びを共有することを、前提に昨年度より始まった行事です。在園児だけではなく、近隣の保育園にも声を掛けながら、ロータスホールを利用して連携、交流を深めていきます。

一年に一度、行事「魚下し」を通して、子ども達に命を伝えていっています。29年度は足と手が不自由な女の子が電動車イスで保育園に遊びに来ます。その女の子は、絵を描く事が、とても好きです。口で筆を支えて、大好きな絵を楽しく、上手に描きます。この取り組みを通して、子ども達が好きな物を見つけ、自分で考え、切り開いていく強さを感じてほしいと思えます。

三井 貴子

祝・子ども会 「貝のゆめ」

むかしむかし そのむかし
ふかいうみの そのそこ
ちいさな貝が ゆめをみた・・・
ちいさな貝の 夢からはじまる
ファンタジーあふれる うみものがたり
折り紙遊びにわらべうた。うたって、おどって、すっきりしたら、いよいよ始まる歌遊び。歌と打楽器、そして色々な紙の人形たちが語りだすアートシアター。
人形劇や影絵などの手法を駆使し、音楽と一緒に送ります。

お知らせ

- ・給食のサンプルケースが新しくなります
- ・4歳児ぶどう組の棚が新しくなります。
ぶどう組は朝、夕方の合同保育や延長保育で使用する部屋です。棚の設置場所が変わります。
- ・プールは夕涼み会終了後、7月11日よりプール開きとなります(全クラス)
- ・絵本コーナーに親向けの本が加わります。
貸し出しノートに名前を記入して下さい

6月の予定

- 3日(土) 夕涼み会議(10:00~11:15)
- 7日(水) 太鼓で遊ぼう(1歳児~5歳児)
- 8日(木) 太鼓(5歳児)
- 10日(土) 運営委員会(10:00~11:30)
- 13日(火) シャワー開始(全園児)
- 14日(水) プール前健診(乳児クラス)
- 15日(木) 祝・子ども会
- 16日(金) 坂下3丁目保育園「音楽会」5歳児参加
- 21日(水) 字の書き方教室(3歳児、4歳児、5歳児)・
プール前健診(幼児クラス)
- 28日(水) 誕生日会
- 29日(木) 気付く日(5歳児~3歳児)
- 29日(木) 避難訓練

絵本

絵本は言葉の発達や子どもの様々な興味を引き出し、作品からイメージを膨らませて発想を豊かにするなど、乳幼児期の成長や発達に大きな影響を与えます。

「もこ もこもこ」 0、1歳児向
美しい色合いのシンプルな絵本と擬音だけの絵本です。
言葉が発達するこの時期、言葉の繰り返しの面白さや読み聞かせの楽しい体験を通して言葉(発語)が促されると考えます。

「ごんぎつね」 5歳児向
小学校の教科書にも出てきますが、就学前の年長児に読み聞かせてほしい絵本です。5、6歳児は自分より年齢の小さい子どものお世話をする機会が多いなかで「仲良く」あそぶことの大切さ、コミュニケーション力が育つ絵本です

